

令和８年度放課後児童支援員資質向上研修開催要項

１ 目的

放課後児童支援員等の専門性と資質の向上を図るため、必要な知識及び技術を習得するとともに、現場における課題や事例の共有を目的とした研修を開催するもの。

２ 受講対象者

県内の放課後児童支援員及び補助員を対象とします。

３ 日時・会場

	日 時	会 場
第１回	令和８年１０月８日（木） １０：００～１５：２０	まなウェルみやぎ（３Ｆ）第３・第４研修室 （住所：名取市美田園二丁目１－４）
第２回	令和８年１０月１６日（金） １０：００～１２：２０	東北自治総合研修センター（１Ｆ）講堂 （住所：富谷市成田二丁目２２－１）
第３回	令和８年１２月 １日（火） １０：００～１２：２０	
第４回	令和９年１月１８日（月） １０：００～１２：２０	

※ 受付は、各回とも午前９時３０分から開始します。

４ スケジュール及び講師等

別紙のとおり。

５ 定員

各回６０人

６ 申込み方法等

（１）申込方法

ア 「みやぎ電子申請サービス」を利用してお申込みください。申込手順は以下のとおり。

- ① 迷惑メールフィルターを使用している場合は、「@logoform.st-japan.asp.lgwan.jp」からのメールを受信できるよう、事前にドメイン登録を行う。
- ② メールアドレスを入力後、案内メールに記載された URL から申込フォームを開く。
- ③ 所属名、連絡先、修了書番号（該当者のみ）等を入力し、送信する。
- ④ 受信完了後に届く受付メールに記載された受付番号は、問い合わせ時に必要となるため、必ず保管する。

イ 申込用の URL (QR コード)

申込みは、下記の URL 又は QR コードからアクセスしてください。複数回の受講を希望する場合は、希望する回ごとに該当の URL 又は QR コードから申し込んでください。

〈第1回 石川 悟司 先生〉

<https://logoform.jp/form/GQGB/1727010>

〈第3回 金野 智津 先生〉

<https://logoform.jp/form/GQGB/1727243>

〈第2回 荒木 裕美 先生〉

<https://logoform.jp/form/GQGB/1727212>

〈第4回 堀田井 裕子 先生〉

<https://logoform.jp/form/GQGB/1727268>



第1回 QR コード



第2回 QR コード



第3回 QR コード



第4回 QR コード

(2) 申込期間

令和8年8月24日（月）午前9時から令和8年9月11日（金）午後5時まで

ただし、定員に達した場合、申込期間内であっても受付を終了しますので、予め御承知おきいただき、お早めにお申込みください。

※定員に達した際は、電子申請画面に表示されます。

(3) 受講決定

本研修は先着順で受講者を決定します。受講の可否については、令和8年9月18日（金）までにみやぎ電子申請サービスから電子メール（アドレス：no-reply@logoform.st-japan.asp.lgwan.jp）で御連絡いたします。期限が過ぎても電子メールが届かない場合にはお問い合わせください。また、受講決定後に辞退される場合は、速やかに御連絡をお願いいたします。

7 留意事項

- (1) 受講決定のメールが期日を過ぎても届かない場合には、当センターまで電話でお問い合わせください。no-reply@logoform.st-japan.asp.lgwan.jp のアドレスは配信専用のため、返信できません。
- (2) 災害等が発生した場合には、研修を延期または中止することがあります。
- (3) 当センターが入居する「まなウェルみやぎ」においては、併設する「クリニック」や「リハビリテーション支援施設」の患者様等が利用する駐車場を常に確保するため、研修受講者は駐車場を利用できない取扱いとなっております。公共交通機関等の御利用をお願いします。

8 その他

研修申込時にいただいた個人情報は、受講者名簿の作成に利用いたします。なお、市町村か

らの受講履歴の照会に備えるため、受講者名簿を宮城県子育て社会推進課へ提出いたします。
この目的以外に本人の同意なく受講者名簿を第三者に提供することはありません。個人情報の
取り扱いに同意いただいた上でお申し込みください。

<問い合わせ先>

宮城県子ども総合センター

担当：企画育成班 こんぼる 今春・大槻

TEL：022-784-3580 FAX：022-784-3596

E-mail：kosok@pref.miyagi.lg.jp

【別紙】

当日のスケジュール・講師等について

宮城県子ども総合センター

1 当日のスケジュール

＜第1回目＞

受付	9:30 ～ 9:50
開会	9:50 ～ 10:00
講義	10:00 ～ 12:00
昼食・休憩	12:00 ～ 13:00
講義・演習	13:00 ～ 15:00
閉会	15:00 ～ 15:20

＜第2回～第4回目＞

受付	9:30 ～ 9:50
開会	9:50 ～ 10:00
講義	10:00 ～ 12:00
閉会	12:00 ～ 12:20

2 講師、講義・演習内容

＜第1回＞

「保護者との連携・協力、相談支援のあり方について

—自らの「保育の質」との連動を軸に考える—

盛岡大学文学部児童教育学科 教授 石川 悟司 氏

この研修では 子どもの成長の助けとなるような保護者との協力体制の構築について学びます。子ども、保護者、様々な関わりの中で「私は何を語るのか」そこに潜む保育の質に焦点を当てながら、保護者との連携・協力、相談支援をする時の放課後児童支援員の姿勢について学んでいきます。

＜第2回＞

「放課後児童クラブ運営指針の改訂内容と実際の取り組みについて」

NP0 法人ベビースマイル石巻 代表理事 荒木裕美 氏

この研修では、放課後児童クラブ運営指針（令和7年改定）のポイントを確認しながら、「子どもの権利を柱に子ども参加で」運営する子どもセンター「らいつ」の実際の取り組みについてご紹介します。また、他のクラブではどうしているだろう？さまざまな場面において子どもの最善の利益をどう保障するか、グループワークを行い、クラブに持ち帰って子どもとともに実践するヒントを得る時間といたします。

＜第3回＞

「こどもを取り巻く問題の理解と、関わり方のポイントについて」

宮城大学看護学群 准教授 金野 智津氏

この研修では、現代のこどもを取り巻く問題（虐待、ヤングケアラー、こどもの貧困、性に関する違和感等）を取り上げ、そのような状況にあるこどもの特徴や関わり方、関係機関との連携などについて学んでいきます。

＜第4回＞

「放課後児童クラブにおける、小学校高学年のこどもへの配慮と関わり方のポイント」

公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

仙台市八乙女児童館 主任 堀田井 裕子 氏

「こども」の概念を幅広くとらえていく必要があることが、児童館ガイドラインや放課後児童クラブ運営指針でも示され、様々な学年・年齢のこども達の生活の場、居場所づくりをしていくことが求められています。そこで、この講義では、高学年の発達段階（からだ、こころ、社会関係）の特徴を改めて認識する機会とし、実際に現場でこどもと関わる上で配慮すること等をお話しします。

後半は、参加者同士のグループワークを行い、情報交換・共有をいたします。

3 持参物

- ・ 筆記用具
- ・ 第1回目に参加される方は昼食をご持参ください。

なお、連絡事項等がある場合には、受講申込時にご登録いただいたメールアドレス宛に、no-reply@logoform.st-japan.asp.lgwan.jp よりご連絡いたします。

研修前には、追加の連絡事項がないか、メールをご確認くださいようお願いいたします。